

## 平成25年度 総合評価書

「施策の企画・立案に時間を割くことができるような体制を確立するため、業務改善・効率化の取組を進めること」について

平成25年9月

大臣官房総務課（坂口卓課長）

大臣官房人事課（土屋喜久課長）

### 1. 政策体系上の位置づけ

評価対象事業は以下の政策体系に位置付けられる。

#### 【政策体系】

基本目標：国民に信頼されるとともに、職員一人一人がやりがいをもって働くことができる体制を確立すること

施策大目標：職員の育成と職場環境の改善を図ること

施策目標：施策の企画・立案に時間を割くことができるような体制を確立するため、業務改善・効率化の取組を進めること（施策目標XⅢ－2－4）

### 2. 現状分析

平成24年度の厚生労働省の組織目標において、「政策の企画・立案により時間を割くことができるような体制を確立するために、これまで行ってきた業務の改善・効率化に係る取組を更に進める」ことを掲げた。

これを踏まえ、平成22年9月に設置した「業務改善推進プロジェクトチーム」及び「業務改善具体化チーム」（※）において、厚生労働省全体で業務改善に向けた取組を総合的に推進している。

（※）平成25年8月に「業務改善推進プロジェクトチーム」は「組織活性化推進プロジェクトチーム」へ、「業務改善具体化チーム」は「組織活性化ワーキングチーム」へ改組した。

### 3. 評価結果等

平成24年8月に実施したアンケートの結果を踏まえ、各種事務手続の効率化や、生活のゆとりの確保に向けた取組（共有領域へのマニュアル・資料掲載の充実、早出遅出勤務制度や早期退庁・休暇取得促進のためのリーフレットの作成等）を進めることができた。

## 4. 今後の課題と取組の方向性

---

平成25年度の厚生労働省の組織目標において、「政策の企画・立案により時間を割くことができるような体制を確立するために、これまで行ってきた業務の改善・効率化に係る取組を更に進める」ことを引き続き掲げた。

今後も、組織活性化推進プロジェクトチーム及び組織活性化ワーキングチームにおいて厚生労働省全体で業務改善に向けた取組を総合的に推進する。

## 5. 参考

---

- 平成24年度及び平成25年度の組織目標について  
<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/soshikimokuhyou/>